

第三編 人々のいとなみ

第一章 祭典

春の祭典 （出世大神宮祭典）

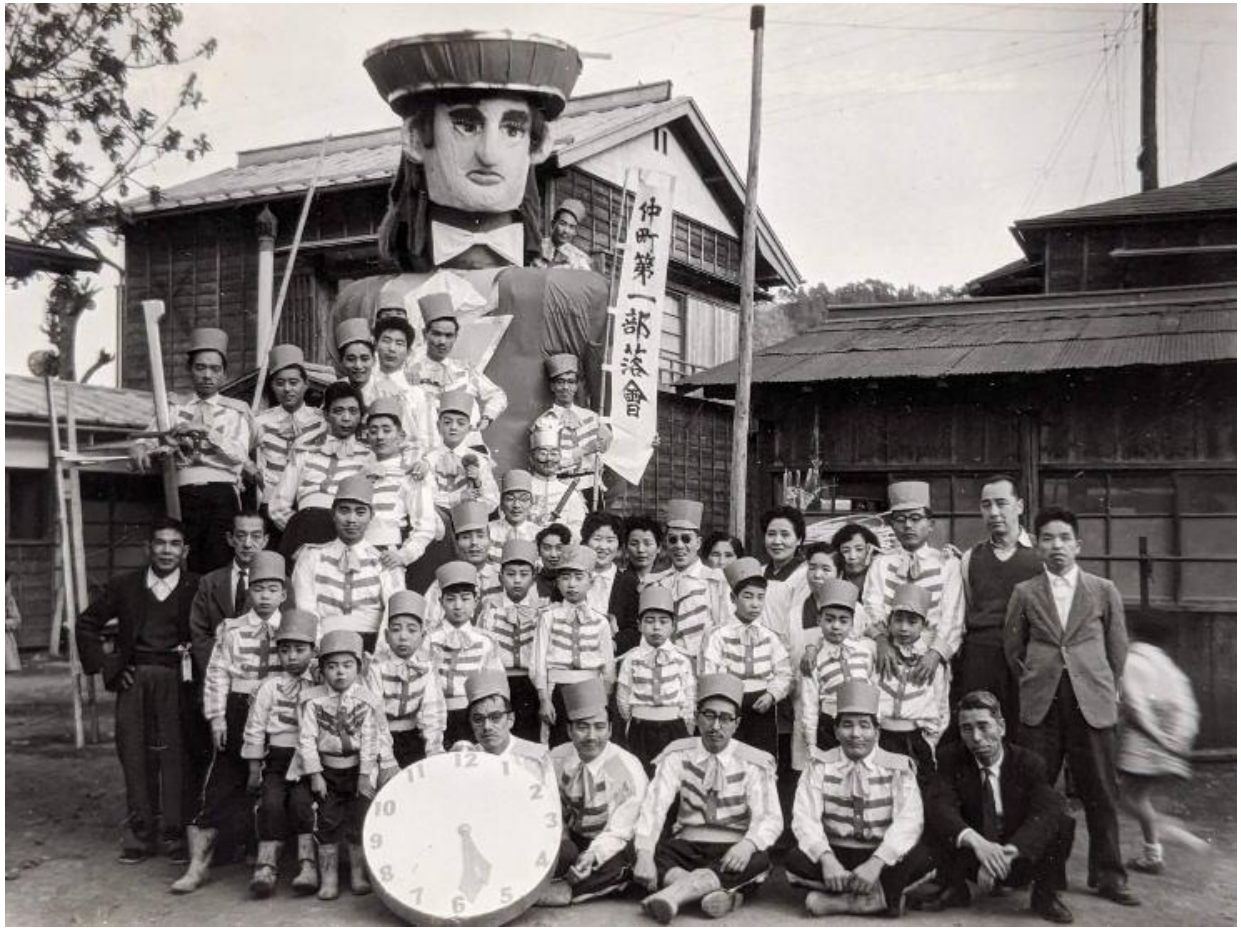
3111 昭和初期の仮装行列 （新猿橋開通前なのでトラックも木造橋を通っている。）



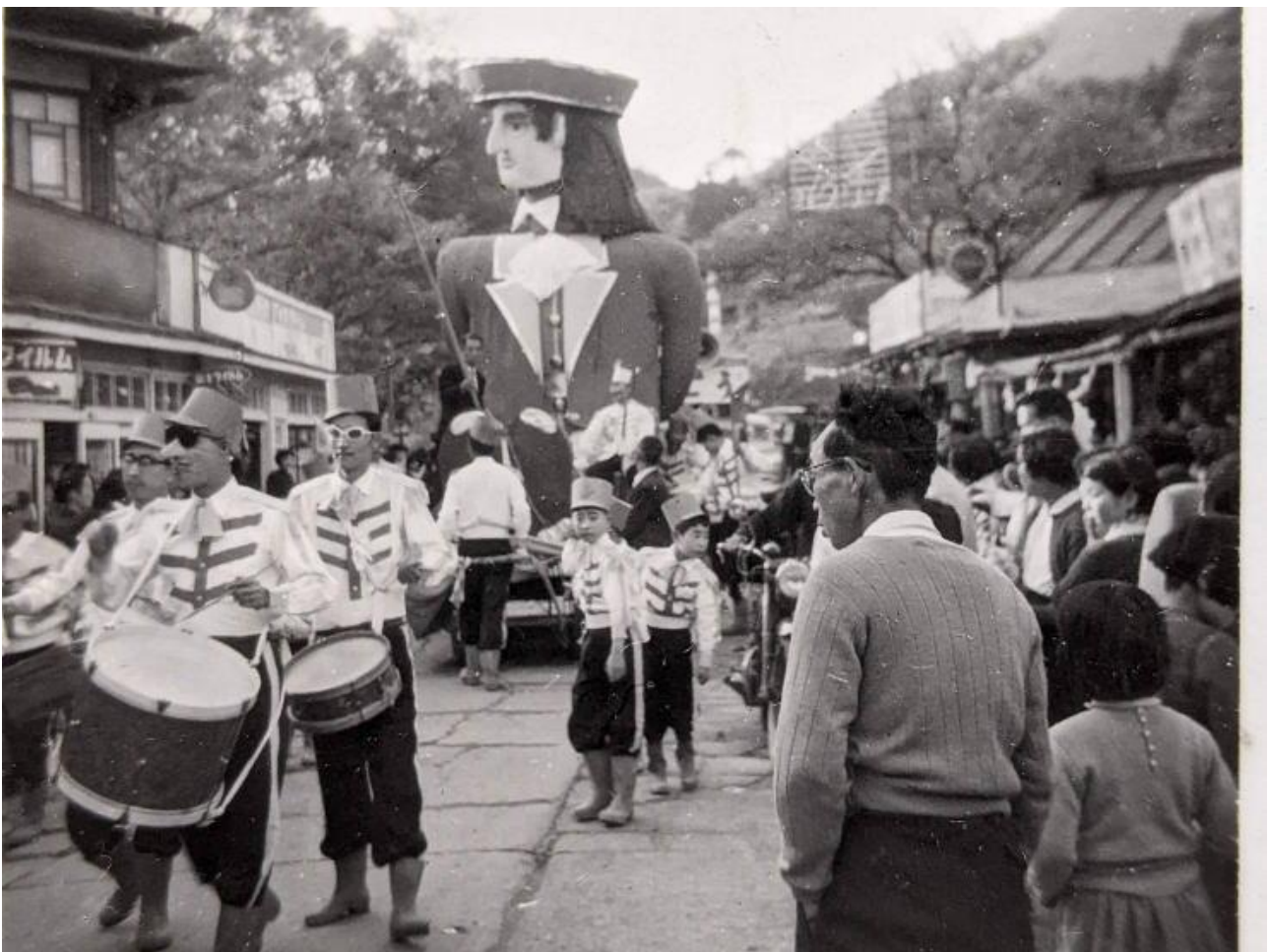
3112 金沢商店前を通る稚児行列



3113 春祭の仮装行列（仲町）



昭和30年代。仲町に住んでいた懐かしい顔がたくさん見える。



3114 春祭の仮装 昭和22年

終戦から2年で、もうこんなお祭りをしていた！ 後方、猿橋小学校の校舎、本館東側。



3115 春祭の仮装 寿町





夏祭り（山王宮の祭典）

3121 昭和初期



3122 仲町・横町神輿 藤田理髪店前。右に栄楽屋の鮮魚、アイスクリームの看板



3 1 2 3 全国的にも珍しい猿の神輿



3 1 2 4 名橋さるはしを渡る神輿



秋祭り（八幡宮祭典）

9月の秋祭りはかつて公民館脇にあった八幡宮の祭典で、「山車」の巡行がメインだった。山車が老朽化して廃止になった後は少年相撲大会が行われた。

公民館ができる前は神社前広場で行われたが、後に小学校校庭に移った。

3131 山車の前で記念写真



山車の写真もこれ以外には見つからない。

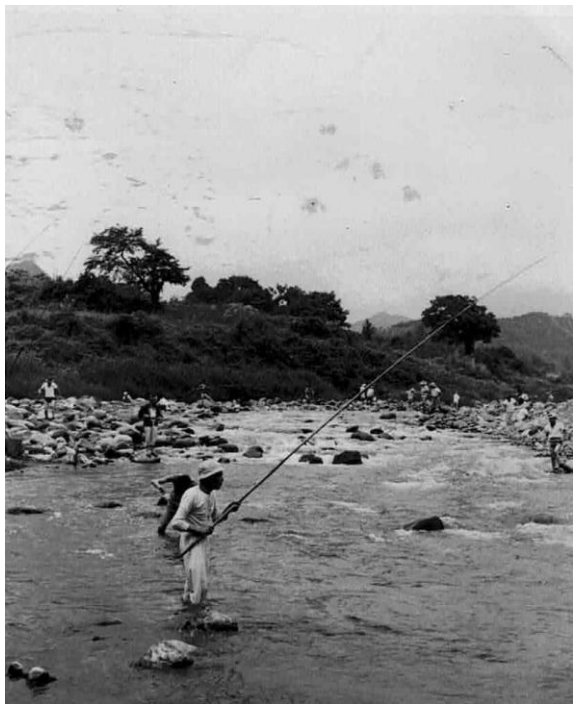
3132 相撲祭り

残念ながら写真なし

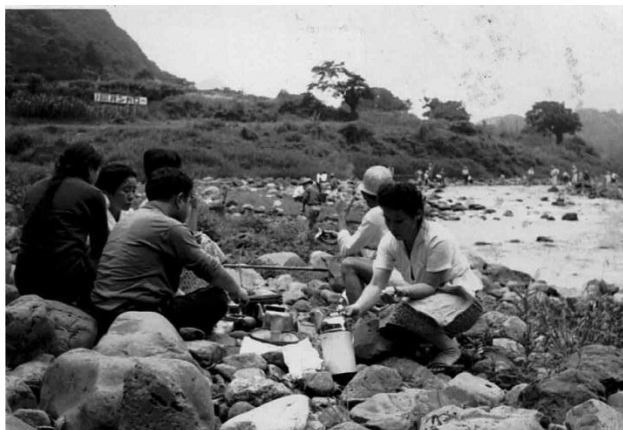
第2章 桂川の鮎釣り

3201 鮎釣り風景

6月の解禁日には内外から釣り人が繰り出し、隣の竿とぶつかったり、釣り糸がからまったりの大混雑だった。

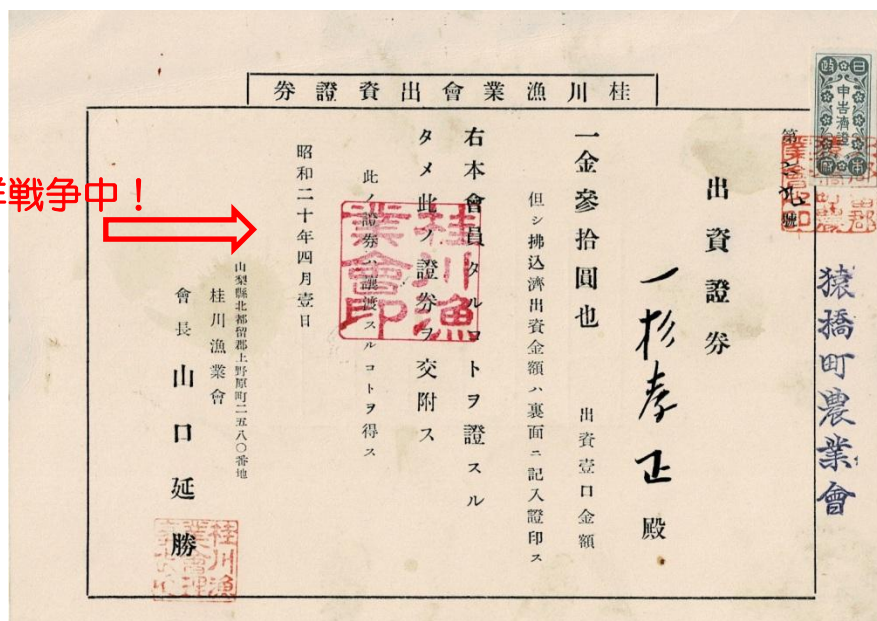


単なる「釣り」から家族も参加してバーベキューをするなど「レジャー化」して来た。



3202 桂川漁業会の出資証券 この出資で「漁業鑑札」が交付された。

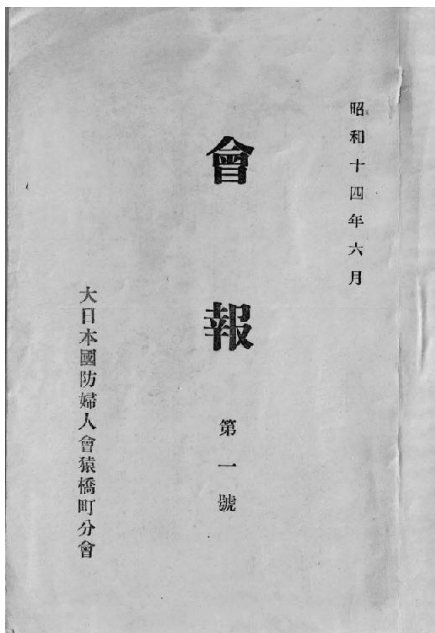
注目、太平洋戦争中！



第3章 国防婦人会

3301 「銃後を守る」大日本国防婦人会猿橋町分会の会報

3302 戦時中の寿町 家庭防火演習 (猿橋町役場 前)



第4章 冠婚葬祭

3401 家庭で結婚式

結婚式場などがなかった昭和30年代までは自分の家で結婚式を挙げることが多かった。



3402 昭和前期の葬式風景

葬儀場がなかった時代、家から長い行列で故人を見送った。下の写真は詩人吉川行雄の葬儀で、活版所前を出発するところ（昭和12年）



新猿橋を通過し心月寺に向かう葬列



第5章 出征

3501 出征記念写真（吉川英雄）

遠くからも親戚知人が集まり「バンザイ」に送られて多くの若者が出征していった。



3502 出征記念写真（一杉昌義） 昭和17年

顔ぶれを見ると、東京、吉原（静岡）など遠地にいる親戚も駆け付けている。



第6章 川遊び

夏の川遊びは子供達にとって日課だった。それぞれの町毎に桂川のどこで遊ぶか、その縄張りに不文律のようなものがあり、仲町、横町はお宮川原だった。

3601 お宮川原の川遊び まるで湘南海岸のように水着を着た子供達でにぎわった。



3602 お宮川原のランドマーク「大岩」

